

# 函館北ロータリークラブ会報

2014~15年度 国際ロータリー テーマ

ロータリーに輝きを

2014~15年度 国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン

石橋輝夫 会長テーマ “ゆっくりと、ほどほどに”

★会長 石橋輝夫 ★幹事 斎藤秀司



- ・例会場：ロワジールホテル函館 〒040-0063 函館市若松町14-10 TEL22-0111
- ・例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

## 《第2449回例会》第15号 10月22日(水)

### 本日のプログラム

#### 卓話

北海道新聞社 函館支社 報道部 記者 本庄 彩芳氏



10月15日 卓話

函館市地域交流まちづくりセンター  
センター長 丸藤 競氏

### 2014~2015 <第2448回例会>

### 第14号 10月15日の記録

- ◎司会 石橋 輝夫 会長
- ◎斉唱 それでこそロータリー、四つのテスト
- ◎ゲスト 函館市地域交流まちづくりセンター  
センター長 丸藤 競氏
- ◎会長報告 石橋 輝夫 会長
  - 羽部ガバナー、地区大会実行委員長より地区大会のお礼状が届いております。
  - 10月10日(金)10・11グループ第2回会長幹事会が開催されました。
    - ・小泉ガバナー補佐、大日向ガバナー補佐への活動費について
    - ・IMを11月25日国際ホテルにて開催。移動例会とする。
    - ・新事務局員・金浜さんについて
    - ・合同事務所前年度決算と今年度予算案について。監査報告、承認される。
    - ・合同事務所就業規則一部改正。「60歳定年、65歳まで継続雇用(1年更新)」を「65歳定年、70歳まで継続雇用(1年更新)」に改正。
    - ・次年度ガバナー補佐に当クラブ松見修二会員が選出され、委任状を預かりました。
    - ・次回会長幹事会、12月5日開催。
    - ・10月25日函館大学での函館ローターアクトクラブ

例会に羽部ガバナーが出席します。参加希望の会員はお知らせください。メイクアップ料1,000円。

- 今年度から始まった新世代奉仕活動「函館北RC杯少年野球大会」が10月13日開催されました。7名の会員に出席いただきました。ありがとうございました。

#### ◎幹事報告 斎藤 秀司 幹事

- 当クラブ10月29日の例会は自主休会に変更です。
- 和歌山城南RCより会報が届きましたので回覧致します。
- 他クラブ例会変更 10月23日(木)函館RC、27日(月)函館亀田RC共に移動例会、28日(火)函館東RC夜間例会、30日(木)函館RC自主休会にそれぞれ変更です。

#### ◎親睦活動委員会 斎藤 秀司 委員長

##### ニコニコBOX投入報告

石橋会長・小笠原会員……少年野球に出席して来ました。

山下会員・南木会員……ニコニコボックスに協力。森会員……結婚記念日のお花ありがとうございました。

深瀬会員……丸藤センター長本日はよろしくお願ひ致します。

◎卓話「函館に必要な、助け合い活動について」

函館市地域交流まちづくりセンター

センター長 丸藤 競 氏

函館の人口問題

函館は少子化はもちろんだが、15歳から64歳の生産人口の割合が2010年24%だったものが、2040年には半分になってしまう。ピーク時は226,200人いたのが、たった88,000人になってしまう。ここが一番の問題です。

地域の住民が安心して心豊かに暮らせる社会

つながり・ふれあいのある地域…「地域住民が、どんな状態になってもふれあいの絆の中で自らの能力を最大限に生かしながら、生きがいをもって、主体的に暮らし、尊厳が保持されている。」

社会貢献とCSR（企業の社会的責任）

- 社会貢献…最近の若者は災害の際の支援、募金活動、まちづくりなどの活動が「カッコイイ」と思うようになっている。「自分のため」よりも「何かのため、役立つために」。
- エシカル…倫理的な・道徳上の環境、健康的生活、持続可能性、人権、貧困、児童労働、伝統や職人技の再評価、地域コミュニティの維持  
広い分野に対しての「社会的配慮・責任」  
お洒落に、カッコ良く！  
社会貢献ってカッコいい！
- カンボジアに学校を建て、病院を建て、道を整備し、救急車をプレゼントした例を紹介。若者がどんどん社会貢献している。  
社会貢献→カッコいい！世界を変える！誇り！

夢！面白い！

- 山中伸弥教授…iPS細胞で社会貢献したい。
- 社会貢献活動でもグッドデザイン賞
- 大手銀行などは社会貢献活動に投資。日本の社会貢献市場は年間1兆円。アメリカは30兆円。日本の人口はアメリカの3分の1程度なので、10兆円的能力がある、あと9兆円の伸びしろがある。NPOや企業は「社会性があり、さらに儲かる市場」=ソーシャルビジネスに参入する。このキーワードがCSR=企業の社会責任。
- 普通の企業の社会貢献は「納税・雇用」。今後は「社会にいいことしながら、儲ける」がCSR。儲かる術として、「CSR, 社会貢献」
- 「環境」、「健康」、「人権」、「安全」、「安心」、「従業員の幸福水準」、「地域またはテーマ社会」これらがちゃんとしている企業（CSRに取り組める企業）は、その他のこともきちんとできているという、大きな保証。
- 中小企業こそCSR  
1. 地域密着、2. 地域の課題をみつけやすい、3. 効果がすぐ表れる、などの効果。
- 横浜市ではCSRを意識した企業を地域貢献企業と認定し、そことしか取引しない。横浜では社会貢献しないと、市と取引できない。
- 函館市の年間調達額505億円、そのうち法人税収入の占める割合はわずか2%。同規模の市では4~6%。函館でも横浜式を導入すべき。そのために地元の企業もCSRをし、社会貢献の意識をもち、行政には環境整備をしてもらいたい。企業、町会、医療福祉、NPO、行政等みんなで地域の課題を解決し、お互いスキルアップする。

函館北RC杯 東部地区新人戦 少年野球大会



優勝 湯川アスパーススポーツ少年団  
準優勝 高丘にれの木スポーツ少年団



優勝チーム



準優勝チーム



石橋会長

(会報担当者：増田 定雄 副委員長)

◎10月1日出席報告（小河 博保 委員長）

会員	21名	出席率対象会員	21名
		出席規定免除会員(a)	0名
		出席規定免除会員(b)	0名
当日出席	18名	当日欠席	3名
他クラブ出席	2名	出席合計	20名
出席率		95.24%	

次回のプログラム

平成26年10月29日  
自主休会

11月5日  
函館RC創立80周年  
記念式典報告

テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番